

ココロ KKRのわ 通信

特集

能登震災の医療支援に行きました

代謝・内分泌内科部長
渡部 拓

号外

2024.3

寄り添うKKR(こころ)、安心をあなたに
KKR札幌医療センター
KKR Sapporo Medical Center

写真：JMAT本部にて

能登震災の医療支援に行ってきました

代謝・内分泌・糖尿病内科
代謝・内分泌内科部長

わたなべ
渡部

たく
拓



日本医師会からの要請を受けて、2月1日に出発して、2月8日に帰札する日程で、KKR 札幌医療センターから JMAT（日本医師会災害医療チーム）として、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務（ロジスティクス）1名の5人チームで能登震災の医療支援に行ってきました。

どこの地区のどういう状況のところの支援に当たるのか、穴水の JMAT 本部に行くまでわからなかったため、薬剤をたくさん積んで、フェリーで乗り込んだのですが、想定外に輪島地区の JMAT 本部調整役という統括部門の役割を依頼され、持って行った薬剤を使用する機会はありませんでした。しかし、その場その場で必要とされる役割を果たしていくのが大事だと考え、その仕事を全力で行ってきました。



輪島では地元のクリニックも被災されているところが多く、支援された医療コンテナや手洗いスタンドなどを外に設置して、診療再開されたところもありました。最終的には地元のクリニックや病院が本来の機能を取り戻すのが理想であり、主にそういったお手伝いをさせて頂きました。震災後時間の経過とともに報道される機会も少しずつ減っていますが、発災から1ヶ月経過した時点でもまだ寸断されている道路もまだまだたくさんあり、つらい状況におかれている被災者さんたちがいっぱいいて、継続的な支援が長期間にわたって必要であると感じました。

北海道からでも義援金など、できる支援をぜひお願いしたいと思います。



JMAT : Japan Medical Association Team (日本医師会災害医療チーム) の略称で、被災者の生命及び健康を守り、被災地の公衆衛生を回復し、地域医療の再生を支援することを目的とする「災害医療チーム」

ドクターtoドクターによる ご紹介の対応について

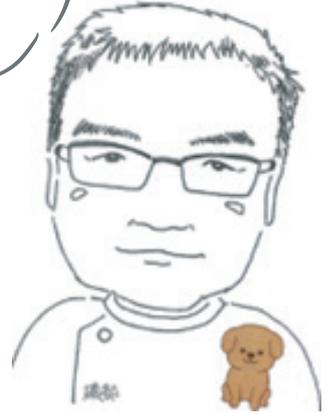
医師から医師へ
お繋ぎします！

地域連携室にて対応しております。
下記専用ダイヤルまでご連絡ください。

☎ : 0120-552-303

↑こちらは医師同士の専用ダイヤルとなります

受付時間 平日8:30~17:15(受付時間外は代表電話まで)



医療社会福祉に関する相談窓口について

患者さんの病気に関連して起こる様々な心配ごとの相談対応をさせていただきます。

＜業務内容＞ がん関連、医療費等経済的な問題、退院後の生活・社会復帰、介護保険や障害に関する制度 等

☎ : 011-832-3260 (要事前予約)

受付時間 平日8:40~17:00

直近のトピックス

- 令和4年4月 ロボット支援手術『ダヴィンチ Xi サージカルシステム』導入
- 令和5年3月 冠動脈疾患画像解析システム『FFRCT』導入
- 令和5年8月 『紹介受診重点医療機関』指定
- 令和6年3月 泌尿器科『完全紹介予約制』へ変更



KKR 札幌医療センター

〒062-0931
札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40
TEL 011-822-1811(代)

患者サポートセンター地域連携室

地域連携室 TEL 0120-552-303
FAX 011-832-9624



病院
理念

"病院は人"のところで、活力ある病院、選ばれる病院を創ります
— 生命の尊厳を保ち、健康の回復につくします —
— 温かな配慮で安寧（あんねい）につくします —